公益社団法人　日本柔道整復師会
「近畿・大阪学術大会 2027 京都大会」発表選考会　応募要項

1. 大 会 名
公益社団法人 日本柔道整復師会 「近畿・大阪学術大会 2027 京都大会」発表選考会

2. 会　場
大阪柔整会館３階　実技実習室

3. 開催日時　令和９年１月１６日（土）
〈開始時間は追ってご連絡させていただきます〉

4. 応募資格　柔道整復・接骨医学に関心のある者

5. 応募内容
①発表テーマ　柔道整復・接骨医学に関するもの
（未発表のもの，ただし今までの発表論文の追試を含む）
②大会形式　WEB 配信を含めた単一会場制
③発表形式　口演発表，事前収録による発表、実技発表
④発表時間　発表 8 分以内，質疑応答 3 分以内
⑤症例報告　*CARE ガイドラインに準拠した報告にすること
*『CARE ガイドライン症例報告執筆ガイド』および『症例報告のためのエコー検査手順』を参照
⑥研究発表　研究的視点に関するもの
⑦関連業務報告　非臨床領域の取り組みを対象とする

6. 発表申し込みと発表関係書類
発表申込書を記入して，大阪府柔道整復師会　研究事業部に提出してください.
申込書提出をもって WEB 上への公開（動画配信含む）に同意したものとします.
その他注意事項については，「論文集掲載原稿作成要項」を参考にしてください.

7. 演題の採否決定
採否の決定は，大阪府柔道整復師会　研究事業部で行います.

8. 論文集掲載原稿と写真・図の提出
「論文集掲載原稿の提出」
論文原稿は別項「論文集掲載原稿作成要領」に沿って作成し，締切期日を厳守して提出してください.
「写真・図・表」添付資料の提出
論文に挿入する写真・図・表などは，Word に貼り付けてデータで提出してください．写真・図・表の枚数は論文集の電子ブック化に伴い制限なしとしますが，枚数が多くなる場合には図表そのものでなくリンク先を掲載することによって図表や動画も掲載可能とします.
そして，論文原稿と写真などの元データを一緒に提出してください．なお，発表スライドデータは論文集掲載原稿と一緒に提出しないでください.

9. 発表形態
発表は学術委員会準備のパソコンを使用します．詳細は別項「発表に関する注意事項」を参照してください．

10. リハーサル
ありません。

11. その他
提出された論文原稿および添付資料は返却いたしません．演者分は，コピーして保管してください．

12. 応募の締切　令和８年 11 月 13 日（金）必着，

13. 論文集掲載原稿の締切　令和８年 11 月 27 日（金）必着，

14. 発表スライドデータの締切　令和９年１月 15 日（金）必着．

15. 提出先
大阪府柔道整復師会　研究事業部

メールアドレス　　gakkai@osaka-jyusei.or.jp

◎郵送希望の場合はご相談ください．

論文集掲載原稿作成要領

論文集掲載原稿について
① 手書きの原稿は受け付けていません．パソコン（Windows 10 以降の OS）の Microsoft Word を使用し作成してください．
②書体は OS に標準のものを使用してください．
③令和８年 11 月 27 日（金）までに，論文集掲載原稿データをメールに添付して，各府県経由で提出してください．
④内容は未発表のもの，追試発表，学理的なもの，その他とします．
（論文原稿の約束事項について）
１行目 …… 演題
２行目 …… 副題（ない場合はあける）
３行目 …… 所属
４行目 …… 氏名（共同発表の場合は最初に発表者を記載してください）
５行目 …… １行あけてください
６行目 …… 本文
最終頁 …… 参考文献，　キーワード（3 つ以内），
簡単なプロフィール※
※プロフィールについて

①単に「柔道整復師」とは書かない.
②日本柔道整復接骨医学会会員また認定柔道整復師は記載可.
③機能訓練指導員認定柔道整復師は記載可.
④国家資格は記載可.
⑤他の資格などで，論文内容にそぐわないものは，記載不可.
掲載については学術委員会で協議し削除させていただく場合があります.
〇演題・副題は中央揃えとします.
〇所属について，府県名を記載してください.
〇論文の文章中の句読点はカンマ「，」とピリオド「．」を用いてください.
〇商業誌等から図表等を引用する場合は，著作権を有する出版社等に著者が許諾を得てください.
〇図や写真は（図1，図2・・・），表やグラフは（表1，表2・・・）で統一してください.
〇図および表にタイトルがある場合は 図 1，図 2・・・の横にタイトルを記載し，次段より文章を始めてください.
〇文章の終わりに括弧を使う際には，括弧の後にピリオドを打ってください.
例）文末に図や表を表示する場合など
〇〇にて固定した（図1）.
複数掲載の場合
〇〇にて固定した（図1，図2）.
〇〇にて固定した（図1〜3）.
〇論文は基礎的な解剖・生理をできるだけ省き，CARE ガイドラインを参考に、【要旨】【はじめに】 【情報】【方法】 【結果】 【考察】【見解】 【まとめ】 【参考文献】等 にまとめてください. 超音波エコーの報告に含めるべき項目ついては，【使用機器】，【検査肢位】，【走査方法】，【画像の説明】を記載して.
注）括弧 ：【 】の使用の統一をお願いします. 【参考文献】を記載される場合も，半括弧 ： 1） 2） 3） ・ ・ ・ にて使用の統一をお願いします（当論文集参考）.
〇【参考文献】の記載方法については，日本柔道整復接骨医学会に準拠してください.
※本文中で文献を引用した場合，文章の右肩に末尾の引用文献にならう番号をつけること.
例）〇〇〜と言われている[1) 2)]．そして〜
ア）雑誌の場合
著者氏名：論文題目. 雑誌名　巻　号：最初ー最後頁，西暦年号.
例）※1）近畿太郎，日本花子，他：捻挫理論. 〇〇学会誌　14(2)：249-252，1990.
2）日本二郎，近畿花子，他：脱臼理論. 〇〇学会誌　15(2)：149-152，1995.
イ）単行本の場合
著者氏名：書名，第〇版. 発行社名，発行地，西暦年号，頁（引用箇所）.
例）近畿太郎：打撲臨床論，第3版. 柔整出版，東京，2001，416-417.
（英文献の表記に関しては，上記に準ずる.）
ウ）電子文献(Web サイト)を引用する場合は，URL，参照日時を記載すること.
例）http://www.kinkigakujutsu./index.html.
[accessed 2013-5-10]
〇演題に英文字表記が含まれる場合は，カタカナの後に（ ）にて英文字表示してください.
例）コーレス(Colles)骨折，コッヘル(Kocher)法など

論文集掲載原稿の提出方法について

論文集掲載原稿は，メールで大阪府柔道整復師会　研究事業部まで提出してください.

なお，論文の本文中に使用される図，表，写真などの取り扱いについては下記を参照し提出してください.

「原稿の中で使用される図，表，写真などの送付方法」

論文に挿入する写真・図・表などは，適切な大きさで文中に貼り付けてデータで提出してください．写真・図・表の枚数は論文集の電子ブック化に伴い制限なしとしますが，枚数が多くなる場合には図表そのものでなくリンク先を掲載することによって図表や動画も掲載可能とします.

なお，「図 1」「表 1」などの表示位置は，図については下に，表については上に記載してください．※写真などの元データも提出してください.

なお，以下の事柄にもご注意ください.

①原稿データは，各府県で各バージョンの別機器で動作確認の上，提出をお願いします.

②提出されるデータのファイル名を所属，発表者氏名，演題で保存してください.

提出先　大阪府柔道整復師会　研究事業部

メールアドレス　　gakkai@osaka-jyusei.or.jp

原稿データなど提出時には，発表される際のパワーポイントデータを一緒に添付しないようにしてください.

論文発表に関する注意事項

1．発表は，学術委員会準備の PC（Windows）を使用していただきます.

Mac データおよび個人 PC のお持ち込みはできません.

2．発表画面の作成は，画面を横長とし，図表は簡潔にして，後方の席からも明瞭にわかるように工夫してください.

3．PC 発表の準備

(1)円滑な PC 発表を行うため，必ず事前に発表データ（Windows： PowerPoint）を提出してください．データ容量の大きいものは，ギガファイル便等の大容量データ送信サイトを利用してください．また，動画を使用される場合は必ず動画ファイルも提出してください.

1）「PowerPoint」のバージョンは，Windows 版 2013 以降を基本とします.

2）「PowerPoint」のページ数に制限はありません（発表時間内に収まること）.

3）動 画

使用可です．ただし，動画のファイル形式は「mp4/m4v/mov」，「wmv」，「mpg/mpeg」のみとし，これ以外の保存形式の動作は保証いたしません.

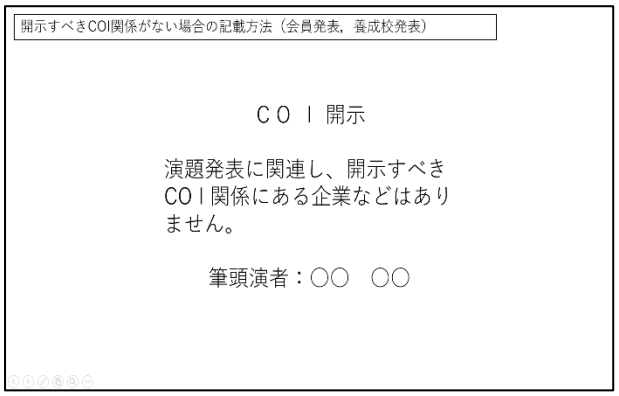
動画については，動作確認の上，動画データファイルも必ず提出してください.

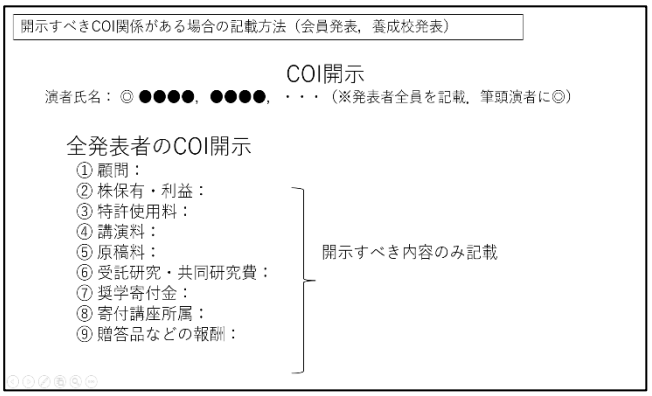
4）PC プレゼンテーションデータのページ設定

画面レイアウトの崩れを防ぐため，PowerPoint のページ設定は「画面に合わせる（16 ： 9）」にしてください.

5）PC プレゼンテーションに使用するフォントは WindowsOS 標準のものを使用してください.

6) 事前収録による発表は、原則 PowerPoint（ナレーション入り）のみ受付けます．動画へのエクスポートはせずに期日までに提出してください．その他の動画形式については事前に大阪府柔道整復師会　研究事業部に相談してください。発表演題多数の場合は時間の都合により WEB 上のみでの公開となる場合がありますのでご了承ください．
(2)提出されるデータのファイル名は所属府県名，発表者名，演題名として保存してください．
例：「〇〇府県　柔整太郎　指骨骨折の１症例」
(3)不測の事態に備え発表当日には，予備のデータメディアを必ずご持参ください．
(4)発表データは大会終了後，　学術委員会で消去します．
(5)利益相反に関する記載についてスライド2枚目に接骨医学会に準拠した記載をしてください．





※各府県にて動作確認の上，提出．
4．実技発表時の備品として，ベッド，ホワイトボード，上・下肢台は，必要に応じ準備します．その他の備品を持ち込まれる場合は，事前に大阪府柔道整復師会　研究事業部にご連絡をお願いします．なお，持ちこみ備品に関しては各自で管理をお願いします．
5．大会当日の集合時間，場所などにつきましては後日書面にて連絡します．
6．発表スライドデータ提出先および締切
令和９年１月 15 日（金）までに提出してください．

提出先　大阪府柔道整復師会　研究事業部

メールアドレス　　gakkai@osaka-jyusei.or.jp

※詳細は，大阪府柔道整復師会　研究事業部にお尋ねください．